

＜愛西市議会議員補欠選挙の結果＞

ふるかわ智康（男 56 日本共産党 新）	2,654
永田ちか（女 38 無所属 新）	6,591
浦田 裕介（男 44 無所属 新）	5,027
三輪としあき（男 68 無所属 元）	2,363
立松 正光（男 49 無所属 新）	2,715

有権者数50,326、投票率41.05%

投票者数20,659（期日前投票5,733）、

4月20日投票で行われた愛西市議会議員補欠選挙（定数1）で、日本共産党のふるかわ智康候補は、2,654票を獲得しました。



【愛西市議会議員補欠選挙】
「困っている人の助けになりたい」
ふるかわ智康候補、2654票を獲得

困っている人の助けになりたい

加藤敏彦元市議の後継者として立候補したふるかわ智康候補は、就職した会社の合併により降格人事、パワハラを体験し、さらに心筋梗塞も発症して、職場を退職せざるを得なかったことや自らが身体障がい者となり、障害者手帳や障害年金の手続きに大変苦労した経験から「困っている人の助けになりたい」との思いを訴えて、多くの市民の共感を得ました。

日永市政を変える提案

ふるかわ候補は、日本共産党の候補として、日永市政を変える政策を訴えました。

●市役所の福祉の窓口は、相談者さんの困りごとに親身に対応してもらおう。

●「道の駅」整備に50億円もかけることより、同じ駅ならば佐屋駅・日比野駅・永和駅の整備で安心安全を。

●小中学校の統廃合には反対です。現状の校舎の老朽化対策を優先します。併せて公立保育園の廃止は許せません。

●消防団は町の頼れるガードマン。報酬引き上げで団員の募集をすすめます。

●基金の運用による26億円損失の責任と真相究明を。

●一般の勤め人は市議会傍聴は難しいので「議会のインターネット配信」を。

引き続き、市民の願い届けます

今回の選挙は、スタートが遅く、住民の声を十分聞くことができませんでした。次回にむけて、「顔対顔」のお付き合いからやっていきたいと思います。来年に向けて頑張りますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願い致します。

市長選、日永市長が辛勝

同日に行われた愛西市長選（定数1）は、現職の日永貴章候補が辛勝しました。

現職議員の山田もんざえもん候補の「トップが変われば、未来が変わる。行政を住民の手に取り戻そう」の呼びかけに多くの共感がよせられました。

＜市長選の結果＞

日永貴章 11281票
山田もんざえもん 9120票

愛西市の基金
26億円の含み損に関する申入れ



4月11日に、日本共産党の河合かつべい市会議員、まの和久市会議員、加藤敏彦市議員、ふるかわ智康政策委員長、下村一郎元市会議員と中島義雄西尾張農民組合代表で、26億円の含み損に関する申し入れをしました。申入れ内容は以下の通りです。

愛西市長 日永貴章殿

総務省はこのほど、全国の自治体での基金を有価証券で運用している自治体792の運用実績を発表しました。

愛西市は7割以上を運用しているため26億円の含み損が出ているとのこと。含み損額は全国で上から2番目で、小規模自治体でこれほどの損金を出している自治体はないとのこと。

愛西市は26億円もの市民の税金をドブに捨てたことになります。これは、市民の税金を安全に運用するという最低限の責任を放棄したことになります。①これについて、市長はどういう責任を取るつもりか、明らかにすること。②これを検証するため第三者委員会を設置し検証すること。